

福岡県は 南区の自転車事故件数は、県下ワースト2位!

昨年の南区内の自転車事故件数 **261** 件 ワースト①博多区 ③中央区



事故の60%以上は交差点で発生 多くの事故は小さな交差点で発生!

原則『子供の起こした事故は親の責任』→親の子への指導必要→子供の自転車の保険加入



『右折時には、右後方からの接近にもご注意ください』

多くの運転者は、前方に注意を払いますが、特に**右後方**から急接近する
信号変わり目に走り込む歩行者や自転車にもご注意ください。



❖人口当たりの事故率(1/184.5)! 全国平均=(1/339) ワースト①静岡②群馬③佐賀

『横断歩道』は「安全な場所」ではありません!

昨年県内では、横断歩道上での事故件数は、**722** 件 【横断歩道上で**毎日約2件**の事故】

車側の事故原因トップは、やっぱり「安全不確認」

昨年県内での横断中死者(26人)のうち、横断歩道**以外**で
亡くなった方は、全員65歳以上の高齢者でした。

横断歩道があるのに、そこを渡らない高齢者やスマホ
を見ながら横断歩道渡っている人がいます



❖県内人身事故発生件数21,495件(昨年) ワースト①東京②大阪③愛知

『高齢者と子供の歩行者』を見つけたら、

その動静にご注意!



○県内人口の4人に1人は65歳以上
○幼児と小1年生には特にご注意

多くの運転者は運転中、道路左の歩行者には注意していますが、
右から接近する人には気づくのがおくれがちです。



児童の事故のうち『小学校**1年生**』が毎年最多で、

うち約8割が歩行中で「**飛び出し**」が多い。

日頃から、小さな子さんには、「巻き込み事故の危険性」と

「事故に遭ったら必ず110番してもらいなさい」と教えて下さい。



❖死傷者数27,666人(昨年) ワースト①大阪②愛知③東京④福岡

『深夜に事故られたら、飲酒運転かも?』

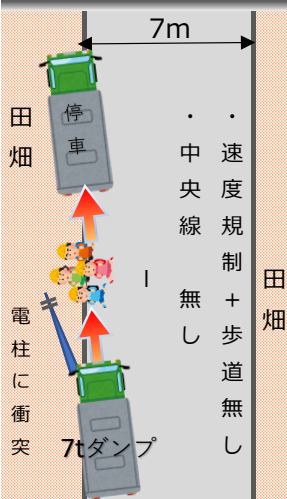
いまだに県内では、**毎日平均4人**が**飲酒運転**で捕まっています。『捕まらない人は...』



交通量が少ない**22:00~4:00**の時間帯が、全事故の**30%**も占めています。



夜間の死亡事故率はなんと昼間の**2.7倍**! 夜間特に深夜の運転はお勧め出来ません。



またも発生 通学路での飲酒死亡事故

《発生日時・場所》 本年6月28日(月)15:25ころ 千葉県八街市の市道

《被害状況》 下校中の小学生5名(**2名即死** 1名重体、2名重傷)

《事故状況》 飲酒運転の7tトラックが、電柱にぶつかったあと、

下校中の小学生の列に正面から突っ込んだ**飲酒死亡**事故

《問題点①》 ●飲酒+過労(居眠り)運転 ●会社側の運転者に対する運転管理

《問題点②》 ●通学路なのに「歩道」も「ガードレール」も「速度規制」無し!

●幅員7mもあるのに「中央線」も「路側帯」も無し!

《問題点③》 ●飲酒死亡事故でも判決が軽い(懲役5年~懲役20年)可能性!

酩酊状態等により、「危険運転致死傷罪」が適用されないかも?

《問題点④》 ●飲酒死亡事故でも、最長10年もすれば免許証を取り直し可能!!

